

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1		園内の様々なスペースを活用し、様々な状況に対応している。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2		日によって足りないタイミングがあるが、他部署に応援をもらう等の工夫をしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2		肢体不自由児の利用しているので、バリアフリーに配慮している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1		職員は個々の業務目標を設定し、改善等の振り返りを行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			アンケートの結果を基に様々な改善に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1		施設のホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7			定期的に第三者による評価を受けて、都に報告している。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			職員の研修希望を随時確認し、研修情報、研修機会、研修費を提供している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			全利用児に心理士によるアセスメントを行い、保護者の希望を盛り込んだ計画作成に努めている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		KIDS乳幼児発達スケールを活用してアセスメントを行い、支援に活かしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2		4つのメイン活動を設け、各活動の担当者を配して活動の立案に努めている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2		4つのメイン活動は毎月、活動内容を変え、様々な活動提供に努めている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	3		各利用児に課題を設定している。放課後と長期休暇時は違う活動提供に努めている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			全利用児に個別活動と集団活動を提供するように努めている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		1	全職員が支援開始前に集まらない日もあるので、活動内容や利用児の近況、送迎等の情報共有を適宜行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	4	1	その日の要点等は報告し合い、全利用児の記録を項目ごとに残して状況を共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			全利用児に担当職員を配し、適宜記録を精査して支援の検証と改善を図っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			半年毎にモニタリングと計画の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	3		全利用児が1日に複数の活動を行うよう努めている。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			児童発達支援管理責任者や担当職員が必要に応じて参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7			担任教諭等との情報共有や連絡調整は適宜行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7			主治医の他に在勤の看護師や理学療法士とも連携を取って支援している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1	1	就学前の在籍機関との情報共有に努めている。保育所訪問の情報等を得ている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	3		知的部門利用児は小学部までの利用なので福祉事業所との連携は行っていない。重症児は行うよう努めている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	1	会議に参加し助言を受けるよう努めている。コロナ禍で研修参加はしなかった。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	2	交流予定があったが、コロナ禍で延期となった。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	3	1	別部署の職員が参加しており、情報共有や情報把握を行っている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			日々の連絡帳やメール、引き渡し時等に近況の共有等に取り組んでいる。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	1		行う予定だったが、コロナ禍で中止となった。以前は行っていた。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			契約時に説明し、質問等があれば随時対応している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		科長を中心に適宜相談に応じ、必要があれば心理士や相談事業所に繋いでいる。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	2	保護者同士の連携への積極的な支援には至っていないが、ペアレントトレーニングでは保護者間で交流ができた。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			苦情は速やかに上司に報告し、対応策を講じている。苦情解決の窓口を園内外に設け、保護者に周知している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			毎月の写真付きのお便りを配り、活動の様子等について発信をしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	7			写真の取り扱いについては同意のを得た利用児のみとしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		意思疎通力や情報伝達力向上を目標としている利用児については家庭でもできるよう保護者に説明している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	4		企画はしたがコロナ禍で実施できなかった。以前は行っていた。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1	各種マニュアルは策定されており、職員がいつでも目にする事ができるが、保護者への周知は積極的ではない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7		火事、地震、風害、水害、夜間等、様々な災害を想定して毎月行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7		虐待防止や権利擁護についての研修は全職員が複数回参加する体制を整えている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7		重症児は半年毎に同意書を作成し、保護者の同意を得ている。知的部門利用児は支援計画に安全確保のための身体拘束について記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1	アレルギーについては保護者の聞き取りのみで対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7		ヒヤリハット事例を日々記録に残し、職員間で共有する場を毎月設けている。

放課後等デイサービス評価表
～ご利用者様回答～

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27		1	もう少し広い方が良い
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	26	2		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	25	3		分からない(3)
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	28			・毎回こちらが驚くほどに細かくかんがえてくださっています。
	5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	28			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	14	4	・兄弟にいますので求めています。 ・コロナ禍なのでそういう機会が作れなくても大丈夫。 ・現状で満足している。 ・必要とは思っていない。 ・機会があるのか分かりません。
保護者への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27	1		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28			・送迎時にいろいろ話してくれている。 ・今後も⑧⑨についての話をしたい。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	6		・相談することが少ない。 ・現状で満足している。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	11	7	・求めてないので大丈夫です(2) ・コロナ禍だからか保護者会がない。 ・コロナ禍なのでそのような機会は避けたい。 ・分かりません。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	6		・苦情らしいものはありません。 ・分かりません。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28			
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	27	1		
	14 個人情報に十分注意しているか	28			
非常時等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	4		・分かりません
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22	6		・分からない(3)

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	26	2	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも楽しみに行っている(3) ・とても楽しみにしている。 ・さしに利用後は機嫌がとても良くてありがたい。
	18	事業所の支援に満足しているか	28		<ul style="list-style-type: none"> ・学校や家庭でできない体験をさせてくれてとてもありがたい。 ・おやつ作り、工作遊びなど毎回工夫が見られていてとても良い。 ・利用時間が短くても楽しめる準備をして工夫していると感じる。 ・雨でも体を動かすことができる部屋があつてとても嬉しい。 ・優しいスタッフさんばかりでどうやって採用しているのかと感心している。 ・楽しみに通っているので卒業してしまうことがとても寂しい。 ・さしに通えることが幸せ。 ・スタッフは皆さん親切で話しやすく、相談もしやすい。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。